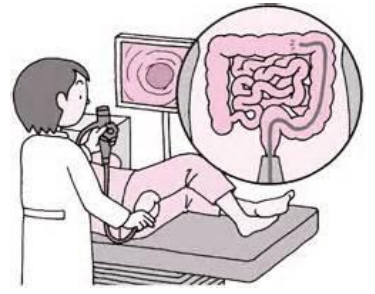


# 大腸内視鏡検査を受けられる方へ

## 大腸内視鏡検査とは？

内視鏡カメラをおしりから入れ、大腸の奥まで内側からみる検査です。カメラは人差指くらいの太さで、検査時間は30～40分程度です。ポリープなどの病気がある場合は粘膜の一部を採り、顕微鏡で細胞を観察する「生検」と呼ばれる検査を行うこともあります。



## 大腸内視鏡検査の流れ

### 検査前 2～3日

水分制限がない方は水分を多く摂取してください。  
**便秘がちの方は、数日前から下剤を内服してください。**  
検査前3日間は毎日排便があるように調整をお願いします。  
排便が出ていない場合は検査ができない場合があります。



### 検査前日 (月 日)



**夜8時以降は禁食**となります。

夕食は午後8時までに\***消化の良い物**を軽く食べてください。  
食事内容は別紙「**大腸検査を受ける方の食事について**」を参考に食べてください

**指示された下剤を必ず内服してください。**

### 検査当日 (月 日)



**朝食は食べることはできません。**水・お茶は飲んで構いません。



血圧・心臓・喘息の薬は服用してください。



糖尿病薬の内服・注射は医師の指示に従ってください

**お薬手帳など飲んでいる薬が分かるもの**を持参してください。

**自転車・バイク・お車でのご来院はご遠慮ください。**  
眠くなる薬を使用するため、検査後もふらつきや眠気が残る場合があります危険です。



#### 検査前の準備

- ①更衣室で検査着に着替えます。  
(コルセット・ガードル等、お腹を圧迫するものは外します)
- ②問診・検査同意書の確認をします。
- ③血圧・脈拍など測定します。
- ④大腸洗浄液を約1Lを飲みます。⇒透明なレモン色になったら終了です。
- ⑤大腸検査用パンツに着替えます。(前処置に2-3時間かかる場合があります)



#### 検査開始

- ⑥検査用ベッドに横になります。
- ⑦点滴をします。(鎮静剤など使用するための準備の点滴です)

検査中は、**ゆっくり大きく呼吸をしましょう。**  
腸に空気を入れながら観察していきますので、**お腹が張ってきます。**  
ガスは我慢せずに出してください。



これで検査終了です。  
検査後は、しばらく内視鏡室内のベッドで休んで帰宅となります。  
検査後の食事開始時間については、検査後に内視鏡室にてご説明致します。

# 大腸内視鏡検査を受ける方の食事について

大腸検査を受ける方は、正確な診断のために検査当日は腸管洗浄剤を使って、腸の中を洗い流す必要があります。そのためには、2～3日前より繊維の多い食品(玄米・豆・海藻・きのこ・こんにゃく等)、油の多い食品は避け、残渣の少ない食事をするよう心がけましょう。

きれいにならない場合には、検査ができなかったり、検査時間が長くなるなどの弊害が生じることがありますので、日頃から便秘気味の方は3日程前から以下のような消化の良い食事(煮る・蒸す・茹でる等の調理法が向いている)を心がけていただくと、よりスムーズに検査を受けていただくことができます。

## 検査前日の食事

### 主食

おかゆ 柔らかいご飯  
素うどん そうめん  
食パン ロールパン

### 副食

魚(白身魚) はんぺん  
肉(鶏ささみ) 卵  
豆腐(薬味なし)

### 間食

カステラ  
プリン  
果肉のないゼリー

### 飲み物

水 お茶 粒のないジュース  
コーヒー、紅茶(砂糖のみ可)

制限のない方は水、お茶をできる限りたくさん飲んで下さい

\* ご自分で検査食を準備するのがたいへんな方は、当院売店にて大腸検査食エニマクリンPO(1387円)を販売しています。ご利用下さい。



### エニマクリン

(朝食) 和風がゆ(鮭入り) すまし汁  
(昼食) ゼリーミール、ウエハース  
(間食) ビスコ、エネ飲ピーチ味、エネ飲マスカット  
(夕食) コーンスープ